

「はまかせ」(金沢版)

平成 30 年 3 月 9 日号

連載 第99回

横浜市議員 おばた正雄氏 横浜を語る



感謝の心で金沢づくり
横浜から日本を創る!
市会議員(無所属)
おばた正雄

〈プロフィール〉

昭和54年より横浜市議員。10期。

〈ご相談・ご連絡先〉

事務所:金沢区谷津町332

TEL: 045-783-7869

FAX: 045-786-5315

obatamasao17@gmail.com

予算市会報告 金沢区を「文化創造都市」に!

◎金沢区の人口、20万人割れ!

平成30年度
の予算市会
3月23日
開催。私
算特別委
局別審査
日に文化
局と9日
策局で局
副市長に
の総合審
林市長に
課題につ
質問しま

平成30年度
の予算市会
3月23日
開催。私
算特別委
局別審査
日に文化
局と9日
策局で局
副市長に
の総合審
林市長に
課題につ
質問しま

影響します。事業者は市の建築局や教育委員会と事前協議を行う仕組みにしています。

Q: 金沢区の学級数の見直しは?
A: 金沢区の平成29年度の小学校の学級総数は319学級、中学校は132学級ですが、平成35年(2023年)の小学校は45学級減の274学級、中学校は18学級減の114学級です。このように、学級数からみても人口減少が進んでいることが分かります。

Q: 人口減対策?
A: 根本的な解決策は、国全体で日本の少子化を食い止めるための緊急かつ総合的・抜本的な少子化対策を進めることです。これまでも報告してきましたが、日本(個人や企業)が持っている総額2千兆円を超える金融資産等を子ども・子育て・女性が活躍できる政策に振り向けること、実効性のある空き家対策(全国に820万戸以上、横浜市に18万戸)を金沢区に8千戸)を行い、若い世代が結婚や子育てしやすい低家賃の家に住める政策を確立することです。

Q: 金沢区を活性化する方法は?
A: これまでも提言してきましたが、金沢区を「文化創造都市」として位置づけることが必要です。金沢区の各地に所在する数多くの貴重な文化遺産を掘り起こし、これらの文化遺産をストーリー化してまとめることで観光資源としての魅力を高めることや、鎌倉などの近隣の都市との連携が必要。また、横浜市大や関東学院大学などの連携を行い、若い世代を呼び込むよう提言しています。